

施策	施 策 名
112	同 和 対 策 の 推 進

すべての人が同和問題に対する正しい理解と認識を持ち、差別意識や偏見のいっそうの解消や教育・就労などの場における較差の解消に向け、各種施策を推進します。

同和問題の早期解決を目指して、三重県同和対策総合計画に基づき対象地域の生活環境の改善など物的な基盤整備に努めてきました。また、同和問題に対する理解と認識を深めるため、人権センターやマスメディアを活用して啓発活動を行うとともに、市町村と連携して地域に根ざした啓発活動を行ってきました。学校現場においては、同和教育基本方針の周知を図るとともに、同和問題についての正しい理解と認識を深める学習を推進してきました。

平成 12 年度においては、市町村と連携しながら同和対策総合計画の進捗を図るとともに、差別意識の解消に向けた教育・啓発に取り組みます。

主な事業

- 1 差別を許さない社会啓発推進事業 (予算額 122,658(110,071)千円)
【(201)差別を許さない社会啓発推進事業】〔生活部〕
同和問題の解決に向け、テレビ・ラジオのマスメディアを使った啓発事業やわかりやすい啓発冊子の作成等を行うとともに、市町村に対し啓発事業を委託します。
- 2 同和教育研修事業 (予算額 6,305(6,305)千円)
【(302)同和教育総合研修事業】〔教育委員会〕
同和問題についての正しい認識を深め、全ての学校で部落問題学習に取り組むために、学校管理職・同和教育推進教員・同和教育推進委員等を対象とした研修会を実施し、同和教育の一層の推進を図ります。
- 3 地方改善事業 (予算額 1,015,750(1,015,750)千円)
【(401)同和対策生活環境改善事業】〔生活部〕
市町村が実施する同和地区の環境施設(地区道路、下水排水等)の新設・改良等に要する経費に対して助成を行います。
- 4 同和対策職業能力開発推進事業 (予算額 11,439(7,257)千円)
【(502)同和対策職業能力開発推進事業】〔農林水産商工部 生活部〕
同和地区住民に対する差別を解消し、安定した就労を図るため、企業のニーズにあった職業能力を身につけたり、就業に有利な資格を取得するため、職業訓練の受講を支援します。

《関連する施策名》

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 2 2 2 健康づくりと保健予防の推進 | 2 2 3 子育て環境の整備 |
| 2 3 2 保健・福祉サービスの充実 | 4 4 1 働く場の確保と勤労者生活の支援 |
| 4 4 2 勤労者の能力開発の機会の提供 | |